

恵那市 岩村

秋まつり

令和8年 10月3日(土)

武並神社 8時30分出発
八幡神社 11時00分到着

4日(日)

八幡神社 8時30分出発
武並神社 11時00分到着

(雨天の場合は神輿渡御行列中止)

岐阜県重要無形民俗文化財指定

神輿渡御行列

岩村城創築の源頼朝の重臣・加藤景康(武士の神)が祭神の八幡神社と景康の子・景朝(町氏の氏神)が祭神の武並神社の祭りで、初日は景朝の乗った御輿を奉じて武並神社を出発、八幡神社の父景康の許へ参向、父子対面し、一夜をともにし、翌日に景朝は父に別れを告げ、再び御輿を奉じ武並神社に帰るといふ神輿渡御行列で、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている。

今から395年前の寛永8年(1631年)、岩村藩主・松平乗寿が武並神社を社大な社殿に建て替え、これを機会に盛大な祭礼をしたといわれ、古式ゆかしい衣装を身にまとった総勢約300人の行列が、古の面影を残す重要伝統的建造物群保存地区である岩村本通りの城下町を歩きます。



夜の岩村城下町で
伝統の獅子舞が舞う!!
岩村の郷土芸能「獅子舞」(岐阜県重要無形民俗文化財)路上公演



10月3日(土)
18時から
①新町二丁目
②西町二丁目
③折形・庚申堂前
(19時30分頃)
④本町三丁目

開演の集合 19時30分前 岩村コミュニティセンター大ホール
主催/岩村町獅子舞保存会

主催/岩村町秋まつり行事保存会
協賛/岩村町氏子総代会
(社)恵那市観光協会岩村支部

お問い合わせ
(社)恵那市観光協会岩村支部
電話 0573-431-3231